資料１

経済政策課

【債務負担】くまもと都市圏合同就職説明会業務委託

１．目的

ハローワーク熊本の有効求人倍率は 1.56 倍（R4 年 10 月）と深刻な人手不足の状況が継続している。そのため、企業の人材確保の場として、また求職者がいつでも安心して就職機会を得られる場として、求職者と求人企業との出会いの場である合同就職説明会を継続して実施することで、"雇用の安定"と"経済活性化"を図る。（※熊本連携中枢都市圏事業）

２．事業概要

- 参加企業：熊本連携中枢都市圏の企業約 30 社(1 回あたり)
- 実施手法：オンライン方式 9 回
  ハイブリッド(対面・オンライン)方式 3 回 新 ｝ 年 12 回
  半導体関連業種などの各テーマ別に開催

３．予算概要

- 期　間：R4～R5 年度
  （～R5.3：プロポーザル方式による業者選定・契約、R5.4～：事業実施）
- 限度額：22,400 千円（委託料）

【債務負担】くまもと都市圏インターンシップ業務委託

１．目的

コロナ禍で、県外大学生と地元企業との接点が希薄化しており、経済成長に資する高度人材の不足がますます懸念されることから、インターンシップを通して地元企業と県外学生との“つながり”を創出し、将来の熊本市を担う人材を獲得するための布石を打つことで、生産年齢人口の増加を図る。また、R5 年度から、県内大学生も対象とすることで、地元定着を促進し、さらなる人材確保に寄与する。（※熊本連携中枢都市圏事業）

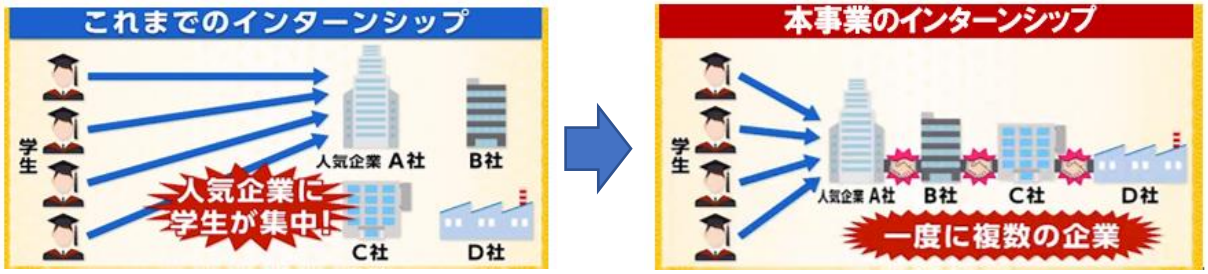
２．事業概要

- 参加学生：県外大学生 250 名及び県内大学生 50 名 新
- 実施時期：学生の夏期休暇・春期休暇を想定
- 実施手法：対面方式及びオンライン方式
  熊本連携中枢都市圏の企業を週 4～5 社訪問
  半導体関連業種に特化したツアーも開催予定 新

３．予算概要

- 期　間：R4～R5 年度
  （～R5.3：プロポーザル方式による業者選定・契約、R5.4～：事業実施）
- 限度額：30,300 千円（委託料）

１週間に５社を巡るインターンシップで地場企業と学生の出会いを、より多く創出する！



【債務負担】くまもと都市圏しごと学び WEB ライブ業務委託

１．目的

全国的に少子高齢化及び生産年齢人口の減少が課題になる中、子どもの頃から、地場企業を知り、企業を核とした社会構造を学ぶ取組を実施することにより、未来の地域経済を担う人材の創出及び将来的な地元定着を図る。さらに、R5 年度からは熊本連携中枢都市圏事業として実施予定。

２．事業概要

- 参加学校：熊本市及び熊本連携中枢都市圏 新 の希望する小中学校
- 実施手法：テーマ別にサプライチェーン企業 4～5 名を紹介（年 12 回）。

３．予算概要

- 期　間：R4～R5 年度
  （～R5.3：プロポーザル方式による業者選定・契約、R5.4～：事業実施）
- 限度額：12,000 千円（委託料）

配信ｽﾀｼﾞｵ（ｻﾌﾟﾗｲﾁｪｰﾝ企業）

学校

【増額補正】地方創生移住支援事業

１．目的

東京圏への一極集中の是正及び地方の担い手不足の解消を目的として、東京圏から地方への移住者に対し移住支援金を支給することで、本市への移住促進を図る。（内閣府の地方創生移住支援事業）

２．事業概要

- 東京 23 区に 5 年以上居住または通勤し、本市に移住して就業等を開始した者等に対して支援金（世帯 1,000 千円（18 歳未満の子 1 名につき 300 千円加算）、単身 600 千円）を給付。

３．予算額

コロナの長期化等により首都圏在住者の移住意欲が高まっており、当初見込みを上回るペースで本事業への申請や問い合わせがあっているため、増額補正を行い、年度内に想定される移住者への助成額を確保するもの。

当初予算額	40,000 千円	内訳：50 件（単身 25 件、世帯 25 件）
補正額	43,000 千円	
補正後予算額	83,000 千円	内訳：80 件（単身 24 件、世帯 56 件うち子育て加算 42 件）

※財源：国 1/2（地方創生推進交付金）＋ 県 1/4 ＋ 市 1/4